

# 豊小だよ！

笑顔いっぱい！  
やる気いっぱい！  
友だちいっぱい！



## 学びをとめない！～本物に触れる学習～



【3年：警察のお仕事】



【6年：認知症授業】



【パソコンクラブ：ロボット教室】

年末年始は、12月末の大雪をはじめ積雪する日が多く、例年よりも寒い1月になりました。また、新型コロナウイルス感染症もオミクロン株の感染拡大により、新たな局面になってきております。本校でも感染症拡大防止の観点から、自宅待機の対応をいたしました。

そのことも踏まえ、本日1月29日（土）にはフリー参観とひびきあい活動を予定しておりましたが、中止といたしました。申し訳ありませんでした。今後も、学校では感染症対策をしながら、教育活動に取り組んでまいります。また、コロナ禍ではありますが、可能な限り外部人材のお力をお借りして、「本物に触れる授業～わかった、できたが実感できる授業づくり～」を目指してまいります。以下、子どもたちの学びの様子を紹介します。

3年生では18日（火）に豊郷駐在所、甲良駐在所より3名の警察官にお越しいただき、「警察のお仕事」について学びました。パトカーの実車を見せていただいたり、装備品や身を守るための道具などにも触らせていただきました。また、「鑑識体験をしよう」では、自分の指紋を採る体験もしました。

6年生では21日（金）の総合的な学習の時間に認知症キャラバンメイトの方に来ていただき、認知症について学習しました。「認知症はどんな病気？」等、寸劇を交えて説明いただきました。笑顔でやさしく接することで、症状が改善することも学びました。また、本日29日（土）には盲導犬学習を行い、障がい者理解の学習をしました。

1年生では25日（火）に糸車体験をしました。近江上布伝統産業会館の方から、zoomを通して糸車の使い方を学びました。上手に糸を紡いでいる様子を見て、みんな興味津々でした。【糸車は国語の教材（たぬきの糸車）のなかに出てきます。】

また、24日（月）には、パソコンクラブ対象に株式会社 PRO-SEED 様にきていただき、ロボット教室を開催しました。スタッフのご指導のもと、ロボット「どすこいくん」の製作やプログラミング体験をしました。

## 防災学習（～地震が起こったらどうする～）

1月17日（月）、中休みの時間帯に地震発生を想定して避難訓練を実施する予定でしたが、まだグラウンドに雪が残る避難訓練はできませんでした。そこで、朝のモジュールの時間を活用し、DVD等を使った防災学習を実施しました。

豊郷小学校の近くには鈴鹿西縁断層帯があり、M7.6規模の地震が今後30年間に発生する可能性が低くないといわれています。阪神淡路大震災や東日本大震災の教訓を踏まえ「自分の命は自分で守る」ことの重要性を学びました。

阪神淡路大震災が27年前の早朝5時46分に起こったことも学習し、災害はいつ起こるのかわからず、普段から災害を想定して生活することが大切なことを改めて学びました。子どもたちは真剣な面持ちで学習していました。

